



秋竹小 学校だより

第120号 平成26年7月8日

## 発表会

### お店たんけんはっぴょう会

2年生が、生活科の学習で6月に町探検に出かけ、お店の方にインタビューをしてきたことは以前お知らせしました。発表の仕方や役割分担を決め、そして練習…と、時間をかけて発表会の準備をしてきました。7月4日（金）に、発表会を開きました。写真を大型テレビで



写しながら説明するチーム、B紙にまとめたものを発表するチーム、見学の様子を劇でまとめたチームなど、それぞれに工夫された発表でした。また、どのチームも発表の中にクイズを盛り込んでおり、ただ発表を聞くだけでなくみんなが参加できるようにしてありました。発表のためのまとめ方は、工夫されてよかったと思います。この後の課題としては、聞き手の姿勢が挙げられます。「話し手の思いを受け止める」ことは、伝え合いの基本ですので、2年生のこれからの期待したいと思います。



### 欠席0の記録は？

昨年度、1学期間の欠席0は、10日まで届きませんでした。しかし、今年度は、7月4日現在で**11日**を数えています。夏休みまで、後2週間足らず。みんなが元気で登校できる日が続くことを願っています。

### がんばっています 委員会活動

秋竹小学校では6つの委員会が構成され、どの委員会もより良い学校生活のために活動しています。責任をもって仕事をするという点ではどこも同じですが、特に、生き物の世話をするという点で、環境委員会は、仕事を忘れることが許されません。4日（金）は4年生が校外学習に出かけていましたが、実はこの日は4年生の当番日。それに気づいた5年生が自主的に仕事をしてくれました。

とてもすてきな姿です。

### 校外学習に出かけて

環境学習の一環として、4年生が蟹江と弥富のインターチェンジ付近に生息するサギの観察、弥富野鳥園の見学、そして八穂クリーンセンターの見学に出かけました。野鳥の会の方の説明を聞いたり、野鳥園で望遠鏡をのぞいてその姿を見たりしました。また、八穂クリーンセンターでは、ゴミの処理について学習しました。環境問題は、私たち人間が避けて通ることのできない大きな課題です。昨年の学習発表会で当時の4年生が取り上げたように、まず、現状を知ることから、解決への第一歩が始まります。今回学んだことを、子どもたち一人一人が日々の生活の中で生かしていくことと、周りの人へ広げていくことが大切であると思います。

